

評価のまとめ 2019/3 アリス

1、「はい」が多かった点

- 100% 1 「子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか」
4 「子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで支援計画が作成されているか」
14 「個人情報に十分注意しているか」
17 「子どもは通所を楽しみにしているか」
- 89% 2 「職員の配置数や専門性は適切であるか」
5 「活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか」
7 「支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか」
8 「日頃から子ども状況を保護者に伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか」
12 「子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか」
18 「事業所の支援に満足しているか」

【評価】 2018年4月に開所して丁度一年間が経過してのアンケート調査の結果である

- 1、施設について理解が進んでいる
- 2、支援計画が適切に作成され、活動内容が工夫されている
- 3、保護者に情報伝達がなされている
- 4、個人情報に注意している

2、「はい」が少なかった点

- 22% 6 「障害のない子どもと活動する機会があるか」
33% 15 [緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか]

- 【評価】 1、障害がない子どもたちと接する機会が少ない、保護者がそのことを望んでいることがわかる。
2、「非常時の備え」に対する情報発信が不足している

【改善する点】

- 1、障害がない子どもたちと接する機会が少ないに対しては、地域の子どもたちと交流する機会を作っていきたい。
- 2、非常時対応マニュアルを掲示したり、常時見れるようにファイルを置いておくなどの工夫をして周知していきたい。